

博物館の観覧料で論戦

第2回定例会

令和4年第2回定例会は、6月10日から21日まで行いました。このうち、今秋開館予定の市立博物館の観覧料について、有料か無料かで議論が分かれ、起立採決の結果、原案どおり「無料」とすることにしました。一般質問には、8議員が登壇しました。

今定例会は、新型コロナウイルス感染症対策などが盛り込まれた本年度市一般会計補正予算をはじめ、コロナの影響により収入減が見込まれる場合の国保税減免の継続など、議案17件を原案どおり承認・可決し、繰越計算書など5件の報告を受けました。

本年度市一般会計補正予算は、歳入と歳出にそれぞれ2億3858万円を追加し、総額をそれぞれ172億6752万円とする内容です。

歳出の主なものは、プレミアム付商品券事業5550万円、住民税非課税世帯等臨時特別給付金4000万円、燃油価格高騰対策補助金（農業200万円、漁業688万円、

討論=反対 松田修一
第1に、観覧料について、国内の約6割の公立博物館が博物館法第23条にある但し書き「維持運営のためにやむを得ない事情のある場合は、必要な対価を徴収することができる」を根拠に徴収している現状から、常設展示は時間的に無料期間を設けるとしても一定の観覧料を徴収すべき。

第2に、委任について、条例改正案は「博物館の管理及び運営に関し必要な事項は、規則で定める」としているが、博物館の設置や管理運営等に係る事務は教育委員会の権利に属するものであり、教育委員会の権限を明確にすべき。

討論=賛成 木村 聡
①博物館法には原則無料とある。これは図書館同様に博物館という公共の社会教育施設への、あらゆる人のアクセス権を保障するためである。②道の駅に訪れる数十万人の観光客を市街地に呼び込むという当局の説明も理解できる。③そもそも博物館運営は入場収入での維持管理にはそぐわない。④震災後、日本中、世界中から支援をいただいた本市の博物館は特別な存在であり、社会的還元の見地からも無料化し、広く多くの人に何度でも訪れていただくべきである。

討論=賛成 伊勢 純
本議案は、博物館の観覧料は無料にするなどの提案であり、私は、ふたつの理由から賛成です。一つ目は、震災前から博物館や海と貝のミュージアムは、施設内部だけでなく、化石、野鳥、植物の観察会など人気のイベントを行なっていました。「体験」する自然科学を提供してきた博物館は、子どもも大人も自由に楽しく何度でも出入りできる施設になってほしいと思います。二つ目は、県の津波伝承館は観覧料が無料です。博物館と図書館を合わせた3施設は防災や災害の教訓を伝える場として重要であり、多くの利用者が見込める無料とすべきです。

次の人を市固定資産評価員に選任することに同意しました。

○竹駒町
小野寺 一典 氏(49歳)
(担当・小澤睦子)



起立採決し博物館の観覧料は無料に

【表決が分かれた案件】

議員名	木村	松田	大和田	小澤	伊藤(男)	畠山	中野	蒲生	伊勢	鶴浦	佐々木	菅野	大坪	藤倉	及川	伊藤(明)	大坂	福田
議案第12号 陸前高田市立博物館条例の一部を改正する条例	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	欠	○	議

※「○」は賛成、「×」は反対。「議」は議長のため、採否に参加せず。「欠」は欠席。

予算等特別委員会 質疑内容を一部紹介

条例案5件と補正予算案4件を審査した予算等特別委員会（鶴浦昌也委員長、議長を除く全議員で構成）の質疑内容を要約して一部紹介します。

質 市立博物館の観覧料をなぜ無料に。

答 博物館法の規定に「入館料その他博物館資料の利用に対する対価を徴収してはならない。但し、博物館の維持運営のためにやむを得ない事情のある場合は、必要な対価を徴収することができる」とある。東日本大震災津波伝承館などから中心市街地への観光客の周遊を狙い、にぎわいの創出、それによる経済活性化を期待し、常設展示については無料にしたいと考えている。特別展示は内容に応じてその都度料金を決めた。

質 市営住宅入居者資格の要件緩和は。

答 これまでの要件に「妊娠中の者」を加え、「小学校就学の始期に達するまでの者」

質 追悼施設刻銘碑の追加刻銘と今後の対応は。

答 これまでに遺族からの申し込みで1709人を刻銘し

質 子宮頸がんワクチン接種の積極的勧奨の再開は。

答 平成9年度生まれから平成17年度生まれの450人ほどが対象で、個別に通知する。接種期間は本年度から3年間。自費で接種済みの人も対象とし、領収証や母子手帳などの提示で助成する。他市町村へ転出した人には転出先の自治体から通知される。

質 具体的な人口定住増加対策推進事業は。

答 現在、空き家バンクの登録は37件。調査中も含めれば50件と把握している。令和3年度中の登録件数は8件。成約は賃貸5件、売買5件で計10件だった。トイレ・風呂場などの水回りが改修されれば借りやすいという現場の声に答え、助成を行う。空き家の改修は助成率二分の一で、50万円が上限。家財整理費用は助成率二分の一で、20万円を上限としている。手を入れることによって新たな価値を生み

出し、資産として利活用していく。

質 コロナ対策としてのプレミアム付商品券事業は。

答 7500円分の商品券を5000円で、1万7000セット販売する予定。前回同様、各コミセンと中心市街地での販売を考えている。今後高齢者等が購入しやすいような販売方法も協議していく。

質 補正予算に計上された海岸環境整備事業の内容は。

答 本市管理の漁港に流れ込む流木の処理や海岸線の枯死した立木の処理を行う。国県の補助金を活用し、海岸環境を整えたり、流木などの処理を行う。

質 本市管理の漁港に流れ込む流木の処理や海岸線の枯死した立木の処理を行う。国県の補助金を活用し、海岸環境を整えたり、流木などの処理を行う。

質 本市管理の漁港に流れ込む流木の処理や海岸線の枯死した立木の処理を行う。国県の補助金を活用し、海岸環境を整えたり、流木などの処理を行う。



今秋開館予定の市立博物館

答 農業・水産業への支援は補助率二分の一だが、本市の独自支援である。運輸・交通事業者への支援は県の協調補助の流れを受けて、県と同様の補助率三分の一とした。燃料の高騰は始まったばかりだと考えているので、状況を見ながら、その都度必要な手を打っていく。

(担当・大和田加代子、伊藤勇一)